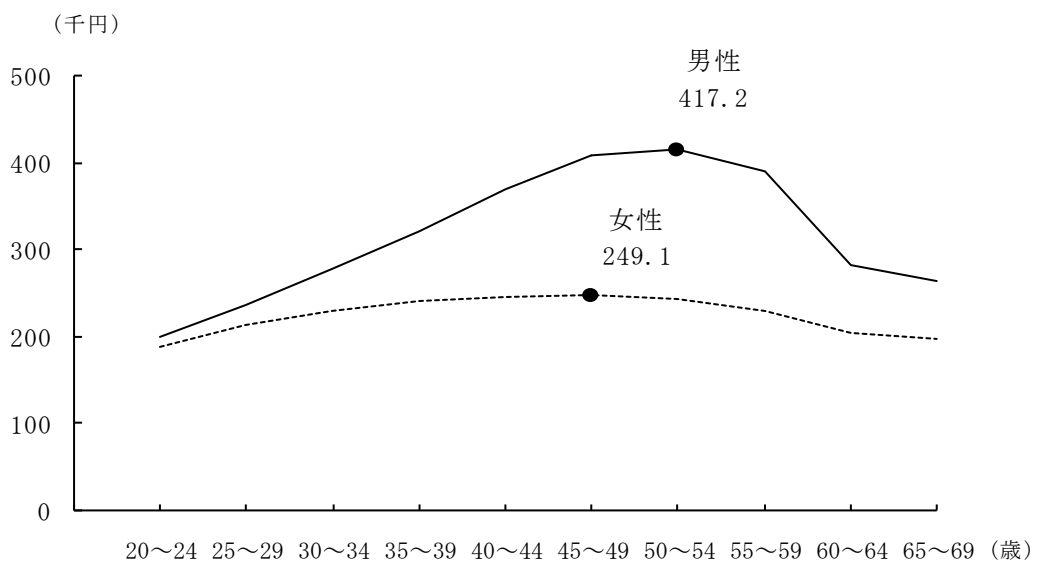


(2) 性別にみた賃金

性別に賃金カーブ*をみると、男性では、年齢階級が高くなるとともに賃金も上昇し、50～54歳で417.2千円（20～24歳の賃金を100とすると209）と賃金がピークとなり、その後下降している。女性では、45～49歳の249.1千円（同131）がピークとなっているが、男性に比べ、賃金カーブは緩やかとなっている。（第2図、第2表）

※賃金カーブとは、年齢(階級)とともに変化する賃金額の状況をグラフで表したものをいう。以下同じ。

第2図 性、年齢階級別賃金



注：線上の●印は賃金ピークを示す。以下同じ。

第2表 性、年齢階級別賃金、対前年増減率及び年齢階級間賃金格差

年齢階級	男性			女性		
	賃金 (千円)	対前年 増減率 (%)	年齢階級間 賃金格差 (20~24歳 =100)	賃金 (千円)	対前年 増減率 (%)	年齢階級間 賃金格差 (20~24歳 =100)
年齢計	328.3	0.5	164	227.6	-0.2	120
20~24歳	199.8	0.1	100	189.5	-0.2	100
25~29	236.8	-0.4	119	215.0	0.4	113
30~34	278.4	-0.6	139	230.7	0.2	122
35~39	322.0	0.0	161	241.9	-1.4	128
40~44	370.5	-1.0	185	247.6	-0.5	131
45~49	409.2	0.7	205	249.1	-0.4	131
50~54	417.2	1.2	209	245.4	0.1	129
55~59	392.2	1.7	196	231.3	-0.9	122
60~64	283.2	-1.9	142	206.1	1.4	109
65~69	264.6	4.1	132	198.9	-1.4	105
平均年齢(歳)	42.1			39.6		
勤続年数(年)	13.3			8.9		

注：年齢計には、上掲の年齢階級に限らず、すべての年齢の者を含む。以下同じ。